

事業報告書

(課題解決特別事業)

申請団体名：みはし地域まちづくりネットワーク 子ども部会

令和4年度浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書

事業名 みはしネットがしかける 地域・学校・家庭の連携強化事業
「三階小学校1年生親睦会／2023年度新入学児童・保護者交流会」

事業費（予算額）：135,000 円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業：135,000 円）

P 事業の目的（解決を目指す課題）

三階小学校の新入学は複数の保育園・幼稚園からの入学してくるため、親子共に顔見知りが多く、つながりが希薄である。そのため入学前から親同士気楽にコミュニケーションが取りにくく、不安感がある。

- ① 保護者同士が気楽にコミュニケーションが取れる関係を作ること、孤立を防ぎ、安心して子育てできる環境を提供
- ② 新入学児童が学校生活を楽しみにできたり、地域とのつながりづくりのきっかけとする。

見込まれる成果

- ① 保護者の大半が参加し、連絡先を交換したり、入学への不安についてアドバイスをもらい、不安が軽減される。
- ② 新入学児童が小学生や地域住民と楽しく交流し、入学を楽しみにできたり、地域住民とのつながり

D 事業の概要

1年生親睦会：コロナのため入学前交流会が中止となったためPTA親睦会で運動遊びを提案し、子ども部会が活動の支援を行った。**事前準備**：4月教頭先生に提案しPTAに伝えてもらう。PTA学級委員と打ち合わせ。**当日**6月19日体育館で開催 親子90名参加

2023交流会 ①三階小学校ミーティングルームで新入学の保護者同士の交流会を開催する。

【保護者交流会内容】 浜田親子共育応援プログラム（HOOP）体験／みはしネット子ども部会、はまだっ子共育プロジェクト、まちの縁側の取り組み紹介／ 保護者同士の交流タイム（児童の様子を見ながら）

② 体育館で新入学児童の交流会を開催する。

【児童交流会内容】 運動遊びプログラム（リーベ）の体験／ 新6年生や地域ボランティアと交流

事前の動き

令和4年11月 交流会案内チラシの作成／就学時健診での交流会PRの方法を学校長に了解を得る。

運動遊びプログラム講師／HOOPファシリテーターへ依頼

就学時健診で保護者へ交流会のPR（予告チラシ配布）2月26日開催予定

令和5年1月 交流会の新6年生ボランティア募集

2月 物品購入日で保護者に交流会チラシ出欠ハガキ配布／保育園、幼稚園に企画PR、声かけ依頼

当日

令和5年2月26日（日）13：30～15：30 会場：三階小学校ミーティングルーム・体育館

参加人数：60名（児童兄弟と保護者36名／新6年生ボラ10名／体操講師・子ども部会・HOOP・スタッフ14名）

工夫したこと：参加を促すため事前に所属幼保名をアンケートで聞き取り、幼保関係者に参加の声かけ依頼を郵送または直接お願いに回った。児童の活動見守りに新6年生や地域ボランティア（民生委員や見守り隊）に参加してもらった。

C 課題の解決度合（10段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

・上記評価の理由

2019年から途中コロナ禍で2回中止となり計3回開催することができました。参加世帯は2021年に入学予定の半数以上ありましたが、その他2回は1/3にとどまりました。未就学家庭と地域のつながりはまだまだのようです。しかし、参加保護者・児童の感想からは交流のよい機会になったとの声を聞くことができ、在校生や地域住民との交流にもなりよかったと思います。

A 事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）

- ・学校での就学前健診や物品購入時の保護者が大半集まる機会にHOOPを開催
- ・親子の交流会（運動遊びなど）企画検討
- ・学校・幼保との連携



HOOP



運動遊び

